

試して推薦 民間療法⁴⁹

健康ライター 宮岸 洋明

スーッと垂れる鼻水に目のかゆみ。今年も花粉症の季節がやってきた。しかし、「**惹香茶**」を飲めば、例年と比べて随分楽に過ごせそうだ。

このお茶を開発した、日本統合医療学園の吉村吉博学長（薬学博士）が言う。

「惹香茶はユーカリ葉、シソ葉、菊花、桂皮、甜茶の5つの原材料からできています。どれも天然の素材で、体にやさしく働きかけて、花粉症の方々からとても喜ばれています」

花粉が体内に入ると、それを異物とみなし、抗体をつくる。その抗体が肥満細胞と結びつき、ヒスタミンなどの炎症物質が放出され、鼻水や目のかゆみといった症状が出るのが花粉症だ。

「逆にいえば、ヒスタミンが放出されなければ、花粉症の症状は抑えられると考えられます。実は、惹香茶に含まれているような香りの強い植物には、抗ヒスタミン効果があるので

花粉症に惹香茶

す」(吉村氏) 実際、惹香茶を飲むようにしたら、花粉症の鼻水が落ち着いたという人は多い。惹香茶に含まれる菊花は、漢方では目の炎症を抑えると考えられ、目の

花粉症の症状がすでに
出ている人に飲んでもら
ったところ、鼻や目がす
っきりしてきたと報告し
てくれた。

花粉症に悩んでいる人は、これで気持ちいい春を。

※試したのは「惹香茶」
(2号)X10パック6300
円/漢方健康堂(株)0
3・6914・3233



日刊 **ゲンダイ**

2014年2月24日 発行